



中国大豆産業における 発展及び傾向



招へい研究員(客員教授) **王 紹東**

中国 東北農業大学

農学専攻 品質設計開発学研究室滞在中

E-mail: wsdhlj@neau.edu.cn



2023年2月22日(水)10:30-12:00



農学・生命科学棟 セミナー室 1

概要: 王 紹東教授は京都大学大学院農学研究科丸山伸之教授の要請により、2022年9月1日、客員教授として来日した。王教授は北海道大学大学院農学研究科育種工学講座植物遺伝資源学分野にて博士号を取得した後、農研機構作物研究所(NARO)大豆育種研究室ポスドクを経て2009年3月中国・東北農業大学に戻り、現在は大学院農学研究科で大豆品質遺伝改良育種及び加工利用に関わる研究に従事している。帰国後約14年間の間に、日本で学んだ理論と技術などを中国で生かした結果、現在では、リポキシゲナーゼ欠失した大豆や高7Sグロブリンなど機能性大豆品種が登録されつつある。さらに、それらの品種を用いて大豆産業チェーンの末端にある多くの加工メーカーと連携し、契約栽培とともに大豆ミート、アイスクリーム、ヨーグルト、特保食品など環境に優しくて健康機能性を持つ高付加価値大豆食品などを開発しつつある。

今回の講演では主に世界大豆生産貿易概況、中国における大豆育種及び栽培、中国における大豆産業の未来、本チームにおける研究成果及び京都大学での交流を紹介する。

※使用言語:日本語

* This lecture will be given in Japanese.

